

## 海洋理工学会平成 29 年度 春季大会プログラム

日程 6月8日(木) 13:00-20:00 シンポジウム・イブニングセッション  
6月9日(金) 9:50-16:20 一般講演・総会・学会賞表彰  
会場 東京海洋大学品川キャンパス 楽水会館

### 6月8日(木) 13:00 - 18:20 シンポジウム

#### シンポジウム「東京湾の今を知る」

- 13:00-13:10 趣旨説明
- 13:10-14:10 基調講演 「縄文時代の海産資源開発と東京湾の貝塚」  
野内 秀明 (横須賀市教育委員会)
- 14:10-14:25 S1. 東京湾等における貧酸素・青潮現象の解明と対策に関する共同研究  
中村 由行 (横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院)
- 14:25-15:00 S2. 東京湾奥部における無酸素水塊の時空間分布と規模の推定  
佐々木 淳 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科)
- 15:00-15:35 S3. 東京湾における青潮湧昇現象と濁度の上昇要因の解明  
田中 陽二 ((株)エコー)
- 15:35-15:45 休憩
- 15:45-16:20 S4. 海色リモートセンシングによる青潮分布検出のための硫黄濃度推定手法の提案  
比嘉 紘士 (横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院)
- 16:20-16:55 S5. 浅海域における底棲魚介類の生活史初期個体に対する硫化水素の影響  
児玉 圭太 (国立環境研究所)
- 16:55-17:30 S6. 内湾域における貧酸素および硫化物の底生魚介類資源への影響と底泥中の硫化物および鉄の動態について  
宮脇 大 (愛知県水産試験場)
- 17:30-18:05 S7. 鉄剤散布による堆積物からの硫化物溶出抑制効果に関する検討  
井上 徹教 (港湾空港技術研究所)
- 18:05-18:20 総合討論
- 18:30-20:00 イブニングセッション (東京海洋大学 食堂)

### 6月9日(金) 一般講演・総会

- 9:50-11:10 機器開発 座長 千賀 康弘 (東海大学)
- 
- A1. 陸奥湾海況自動観測システムの係留系デザインの変更  
○田口正樹・清川賢寿・橋向高幸 ((株)マリン・ワーク・ジャパン)
- A2. 細管式採水器による鉛直水柱の観測  
○秋葉龍郎 (産業技術総合研究所)・田中祐志 (東京海洋大)
- A3. 非線形引き込みを使った水中 SWARM 用可視光通信装置の開発  
○伊藤大智・田原淳一郎 (東京海洋大学大学院)
- A4. 干潟用多足歩行ロボットの開発-ROS を使ったシミュレーション-  
○中村 圭・田原淳一郎・齋藤 幹大 (東京海洋大学大学院)
- 11:20-12:00 総会・学会賞表彰

12:00-13:00 昼休み

13:00-13:30 ポスターセッション

- P1. ASV における深層学習を利用した物体検出に関する基礎検討  
○菅 良太郎・吉田 弘 (海洋研究開発機構)
- P2. 大深度海域に対応した pCO<sub>2</sub>、pH、D<sub>O</sub> のプロファイル観測装置の開発  
○岩田 至 ((株)ソニック)・小梨 昭一郎 (タキオニッシュホールディングス(株))
- P3. 鹿児島県与論島地下水の栄養塩水質環境と周辺海域物質輸送の再現への試み  
○畑 恭子 (いであ(株))・中野拓治 (琉球大学)・渡辺暢雄 (NPO 法人海の再生ネットワークよろん)

13:30-14:50 深海探査 座長 川口 勝義 (海洋研究開発機構)

- A5. しんかい 6500 応急用酸素ポンベの FRP 化  
吉梅 剛・飯嶋一樹・小椋徹也 (海洋研究開発機構)○片桐昌弥・櫻井利明 (日本海洋事業(株))
- A6. 4K 画質深海カメラシステムの開発と応用  
○小峯芳明・前田亘宏・福原達雄・井岡昇・大西庸介・後藤浩一 ((株)環境総合テクノス) 北澤裕司 (日油技研工業(株))
- A7. 室戸沖限界生命圏掘削調査における「ちきゅう」水中テレビカメラシステムの運用  
○難波康広・石渡隼也・許正憲・門馬大和(海洋研究開発機構)
- A8. 遠隔操作海底サンプリングシステムの開発 “海のはやぶさ計画”  
○馬場尚一郎・古山裕喜・佐藤智紀・門馬大和・石原靖久 (海洋研究開発機構)

14:50-15:00 休憩

15:00-16:20 観測・解析・予測 座長 畑 恭子 (いであ(株))

- A9. 沖縄近海のジュゴンの分布、移動速度および行動圏の個体間比較と季節変動  
○上原慧哉 (京大院農)・荒井修亮・市川光太郎 (京大フィールド研セ・CREST, JST)
- A10. 観測ブイと AI による漁場環境予測の試み  
北澤裕司・横尾洋・○中村哲也 (日油技研工業(株))・大塚孝信 (名古屋工業大学)
- A11. GCOM-W 衛星搭載 AMSR2 マイクロ波放射計で観測された海上風速の精度評価 (その2)  
○江淵 直人 (北大低温研)
- A12. 伊勢湾における衛星クロロフィル a 濃度の検証・改善と時系列解析  
○林 正能 ((株)サイエンスアンドテクノロジー)中村 亨 (三重大生物資源) 二ノ方圭介 (愛知水試)・虎谷充浩 (東海大工)・石坂丞二 (名大 ISEE)

16:20 ベストプレゼンテーション賞 発表・表彰

\*ベストプレゼンテーション賞は、若手研究者・技術者の奨励を目的として、39歳以下の一般講演またはポスターの発表者を対象に、大会に参加している本会理事・幹事の投票により、発表内容および発表方法が最も優れていた1名が選考され、授与されます。本賞は平成29年度春季大会より設置いたしました。

\*本大会でのベストプレゼンテーション賞は、講演番号 A3 伊藤大智氏 (東京海洋大学大学院) に授与されました。おめでとうございます。(2017/6/9)